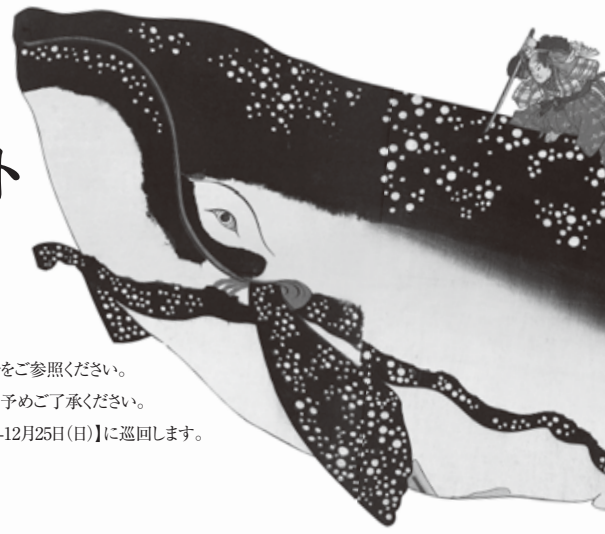


没後150年記念 破天荒の浮世絵師

歌川国芳展 出品作品リスト



【凡例】 作品番号(No.)は展覧会図録の番号及び展覧会場内の陳列番号と一致しますが、作品の展示順とは必ずしも一致しません。

展示期間：前期① 9月6日(火) - 9月19日(月・祝)、前期② 9月21日(水)-10月2日(日)、
後期①10月6日(木)-10月23日(日)、後期② 10月25日(火)-11月6日(日)

前期及び後期の会期中に一部展示替を行いますので、予めご了承ください。各作品の展示期間については、塗りつぶし部分をご参照ください。
作品の状態、所蔵者の都合、その他やむを得ない事情により、展示されない場合や途中で展示替を行う場合がありますので、予めご了承ください。
会場の都合により展示されない作品があります。本展覧会は当館での会期終了後、福島県・郡山市立美術館【11月12日(土)-12月25日(日)】に巡回します。
所蔵先が空欄のものは、個人蔵の作品となります。

前期展示 | 豪快なる武者と妖怪 9月6日(火)~10月2日(日)

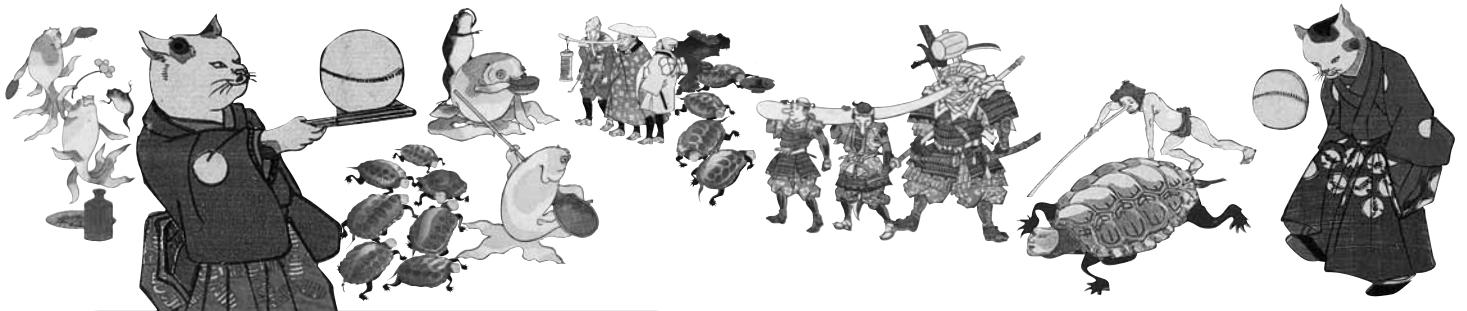
No.	画題	判型	制作年	所蔵先	前期①	前期②	後期①	後期②
(勇)武者絵								
1	通俗水滸伝豪傑百八人之一個 九紋龍史進 跳澗虎陳達	大判錦絵	文政10年(1827)頃					
2	通俗水滸伝豪傑百八人之一人 花和尚魯知深初名魯達	大判錦絵	文政10年(1827)頃					
3	通俗水滸伝豪傑百八人之一個 黒旋風李逵一名李鉄牛	大判錦絵	文政10年(1827)頃					
4	通俗水滸伝豪傑百八人之一個 清河県之産武松	大判錦絵	文政10年(1827)頃					
5	通俗水滸伝豪傑百八人之壹人 浪裡白跳張順	大判錦絵	文政年間末期(1827-29)					
6	通俗水滸伝豪傑百八人一個 旱地忽律朱貴	大判錦絵	文政年間末期(1827-29)					
7	通俗水滸伝豪傑百八人之壹人 短冥次郎阮小吾	大判錦絵	文政年間末期(1827-29)					
10	三井寺合戦の図	大判錦絵三枚続	文政年間前期(1816-23)					
11	和田合戦義秀惣門押破	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)					
12	四条繩手の戦い	大判錦絵六枚続	安政4年(1857)					
13	為朝弓勢之図	大判錦絵三枚続	嘉永年間(1848-54)	太田記念美術館				
14	耀武八景 石橋山秋月	大判錦絵	天保7年(1836)頃					
15	鬼若丸	大判錦絵	嘉永年間(1848-54)					
16	鞍馬山之図	大判錦絵三枚続	天保年間初期(1830-33)頃					
17	義経と八天狗で弁慶を攻める	大判錦絵三枚続	嘉永3年(1850)					
18	弁慶梵鐘引き上げ	大判錦絵三枚続	弘化年間(1844-48)	名古屋市博物館				
19	耀武八景 須磨寺晚鐘	大判錦絵	天保7年(1836)頃					
20	吉野山合戦	大判錦絵三枚続	嘉永年間(1848-54)	名古屋市博物館				
21	一ノ谷合戦 ひよ鳥越より須磨の浦を見る図	大判錦絵三枚続	弘化年間(1844-48)					
22	建久四年源頼朝富士牧狩之図	長大判錦絵三枚続	天保10-12年(1839-41)頃					
23	頼朝公御狩之図	大判錦絵三枚続	天保14年(1843)頃					
24	川中嶋百勇将戦之内 武田伊奈四郎勝頼	大判錦絵	弘化年間(1844-48)					
25	信州川中嶋百勇将戦之内 拾六才初陣真田喜兵衛昌幸	大判錦絵	弘化年間(1844-48)					
26	永禄四年九月四日川中島ノ合戦 山本勘助入道討死ノ図	大判錦絵三枚続	嘉永年間(1848-54)					
27	甲越勇将伝 武田家二十四将 武田左馬之助信繁	大判錦絵	嘉永年間(1848-54)					
28	太平記英雄伝 笹井久蔵尚保	大判錦絵	嘉永年間(1848-54)					
29	八犬伝之内芳流閣	大判錦絵三枚続	天保11年(1840)	名古屋市博物館				
30	通俗三国志之内 玄德馬躍檀溪跳図	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)	太田記念美術館				
31	仮名読八犬伝	中本三十編十冊	嘉永元~慶応2年(1848-66)					
32	稗史水滸伝	中本十六編八冊	文政12~嘉永4年(1829-51)					
33	和漢英雄画伝	半紙本二卷二冊	文久元年(1861)以降					
34	一勇画譜	半紙本一卷一冊	文政13年(1830)序					
35	曾我五郎	絹本著色	嘉永年間前期(1848-51)頃					
(怪)妖怪画								
36	隠岐次郎広有	大判錦絵	文政年間前期(1818-20)頃					
37	出雲伊磨	大判錦絵	天保年間前期(1830-36)					
38	小子部輕豊浦里捕雷	大判錦絵	天保4-6年(1833-35)					
39	碓井又五郎飛弾山中ニ打大猿ヲ	大判錦絵	天保4-6年(1833-35)					
40	本朝水滸伝剛勇八百人一個 宮本無三四	大判錦絵	天保年間前期(1830-35)					
41	本朝水滸伝剛勇八百人一個 鷺池平九郎	大判錦絵	天保4-6年(1833-35)					
42	美家本武蔵	大判錦絵	文政年間末期(1826-30)頃					
43	神我志姫	大判錦絵	文政年間(1818-30)					
44	鎌田又八	大判錦絵	天保年間後期(1838-42)					
45	蛾蟻仙人	大判錦絵	天保年間前期(1834-39)					
46	鬼童丸	大判錦絵	天保14年-弘化4年(1843-47)					
47	楠多門丸正行 竹童丸	大判錦絵	天保14年-弘化4年(1843-47)					
48	龍宮玉取姫之図	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)					
49	下野之国奈須の原金毛白面九尾の悪狐たいじの図	大判錦絵三枚続	天保年間前期(1830-37)					
50	源頼光土蜘蛛の妖怪を斬る図	大判二枚続	文政年間前期(1818-24)					
51	源頼光公館土蜘蛛妖怪図	大判錦絵三枚続	天保14年(1843)					
52	酒田公時、碓井貞光、源次綱と妖怪	大判錦絵三枚続	文久元年(1861)					
53	源頼光の四天王土蜘蛛退治之図	大判錦絵三枚続	天保年間(1830-44)					
54	大江山酒呑童子	大判錦絵三枚続	嘉永年間(1848-54)					
55	相馬の古内裏	大判錦絵三枚続	弘化年間(1844-48)					

No.	画題	判型	制作年	所蔵先	前期①	前期②	後期①	後期②
56	蝦蟇徳人と相馬太郎良門	大判錦絵三枚続	弘化年間(1844-48)					
57	宮本武蔵と巨鯨	大判錦絵三枚続	嘉永年間(1848-54)					
58	讃岐院眷属をして為朝をすくふ図	大判錦絵三枚続	嘉永3-5年(1850-52)					
59	鬼若丸大鯉退治	大判錦絵三枚続	弘化年間(1844-48)					
60	清盛入道布引滝遊覧 惠源太義平霊討難波次郎	大判錦絵三枚続	文政年間末期(1827-29)					
61	平知盛亡霊の図	大判錦絵三枚続	文政年間初期(1818-20)					
62	摂州大物浦平家怨霊顕るゝ図	大判錦絵三枚続	天保年間末期(1842-44)頃					
63	大物之浦平家の亡霊	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)頃					
64	大持之浦海底之図	大判錦絵三枚続	嘉永年間(1848-54)					
65	和田小二郎義茂 荏柄平太胤長 和泉小次郎親衛	大判錦絵三枚続	天保年間(1830-44)					
66	本朝三勇士	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)					
67	百人一首之内 大納言経信	大判錦絵	天保年間後期(1837-44)					
68	百人一首之内 崇徳院	大判錦絵	天保年間後期(1837-44)					
69	見立東海道五拾三次 岡部 猫石の由来	大判錦絵三枚続	弘化4年(1847)頃					
70	東山桜荘子	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)					
71	浅倉当吾亡霊	大判錦絵(二枚組の一枚)	嘉永4年(1851)					
72	竹沢藤次 九尾の狐	大判錦絵	弘化元年(1844)					
74	浅茅原一ツ家之図	大判錦絵三枚続	安政2年(1855)					
75	地獄変相図	大判錦絵三枚続	天保年間中期(1835-38)					
107	かさねのぼうこん	大判錦絵	弘化4年・嘉永5年(1847-52)					
(華)役者絵・忠臣蔵								
76	五代目松本幸四郎の意休と七代目市川团十郎の助六	細判錦絵	文政2年(1819)					
77	四代目中村歌右衛門の真柴久吉と坂東勝次郎のてる若	大判錦絵	天保11年(1840)					
78	四代目中村歌右衛門死絵	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
79	似達磨の一軸	大判錦絵	嘉永元年(1848)					
80	八代目市川团十郎の鳴神上人	大判錦絵	嘉永4年(1851)					
81	十二代目市村羽左衛門の吾妻の与四郎	大判錦絵	天保11年(1840)					
82	初代坂東うかの橋本屋白糸	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
83	江戸名所見立十二月 六月 山王御祭礼 团七九郎兵衛	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
84	達男気性競 金神長五郎	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃					
85	達男気性競 白井ごん八	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃					
86	国芳模様正札附現金男 梅の由兵衛	大判錦絵	弘化2年(1845)頃					
87	国芳模様正札附現金男 团七九郎兵衛	大判錦絵	弘化2年(1845)頃					
88	国芳もやう正札附現金男 野晒悟助	大判錦絵	弘化2年(1845)頃					
89	見立細工役者八景 尾張屋扇帆	大判錦絵	天保4-5年(1833-34)頃					
90	両国夕涼之図	大判錦絵六枚続	天保3-4年(1832-33)頃					
91	誠忠義臣名々鏡 間瀬孫九郎正辰	大判錦絵	安政4年(1857)					
92	誠忠義士伝 間瀬宙太夫正明	大判錦絵	嘉永元-2年(1848-49)頃					
93	四代目中村歌右衛門の大星由良之助	大判錦絵	天保10年(1839)					
94	義士夜討ノ図	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)					
96	しんば連 魚かし連 市川三升へ送之	大々判摺物	嘉永2年(1849)					
97	国芳芝居草稿	紙本墨画	文政-天保年間(1818-44)頃					
98	人物紙屑籠	大判錦絵	嘉永元-2年(1848-49)頃					
99	人物紙屑籠	大判錦絵	嘉永元-2年(1848-49)頃					
100	忠臣銘々画伝	半紙本一巻一冊	嘉永元年(1848)					
101	助六の出端	紙本淡彩	弘化-安政年間(1844-60)頃					
(爽)美人画・風俗画								
184	当盛春景色	大判錦絵三枚続	文政年間(1828-30)頃					
185	山海名産尽 伊勢鯨	大判錦絵	文政年間末期(1827-30)頃	太田記念美術館				
186	山海名産尽 紀州鯨	大判錦絵	文政年間末期(1827-30)頃					
187	賢女烈婦伝 大納言行成女	大判錦絵	弘化年間(1844-48)					
188	譬論草をしえ早引 と 砥	大判錦絵	弘化年間(1844-48)					
189	艶姿十六女仙 琴高	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃					
190	大願成就有ヶ瀧稿 金太郎鯉つかみ	大判錦絵	弘化2年(1845)頃					
191	大願成就有ヶ瀧稿 箱王丸	大判錦絵	弘化2年(1845)頃					
192	竊撮女弁慶 自刺	大判錦絵	天保15年(1844)					
193	竊撮女弁慶 勸進帳	大判錦絵	天保15年(1844)					
194	山海愛度図会 ㊦いたい 越中滑川大蜻	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
195	山海愛度図会 えりをぬきたい 遠江須之股川鯨	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
196	東海道五十三対 由井	大判錦絵	弘化年間(1844-48)					
197	五節句之内 睦月	大判錦絵三枚続	弘化元-3年(1844-46)					
198	春の夜けしき	大判錦絵三枚続	弘化元-3年(1844-46)					
199	夜の桜	大判錦絵三枚続	弘化年間(1844-48)					
201	暑中の夕立	大判錦絵三枚続	嘉永年間(1848-54)					
202	江戸名所草木尽 首尾の松	大判錦絵三枚続	弘化元-3年(1844-46)					
203	季寄時計年中行事 申刻 霜月西ノまちのにぎわひ	大判錦絵三枚続	弘化4年・嘉永元年(1847-48)					
204	最上吉日尽 かみあげよし	团扇絵	天保14年・弘化3年(1843-46)					
205	当盛花合	团扇絵	天保年間(1830-44)頃					
206	子供遊土蔵之上棟	大判錦絵三枚続	天保年間末期(1842-44)頃					
207	江都勝景 中洲より三津また永代ばしを見る図	大判錦絵三枚続	天保年間後期(1841-44)					
208	当世流行見立	大判錦絵三枚続	天保10年(1839)頃					
209	大山石尊良弁瀧之図	大判錦絵三枚続	文政10年(1827)頃					
210	高輪大木戸の大山講と富士講	大判錦絵三枚続	文政年間初期(1818-20)					
213	円窓の美人	紙本淡彩	弘化年間-安政年間(1844-60)頃					
214	立美人図	絹本着色	天保5年(1834)頃	名古屋市博物館				

No.	画題	判型	制作年	所蔵先	前期①	前期②	後期①	後期②
(遊)戯画・狂画								
103	みかけハコハるがとんだい人だ	大判錦絵	弘化4年(1847)頃					
104	としよりのよふな若い人だ	大判錦絵	弘化年間末-嘉永年間初期(1847-49)					
105	人をばかにした人だ	大判錦絵	弘化年間末-嘉永年間初期(1847-49)					
106	人かたまつて人になる	大判錦絵	弘化年間末-嘉永年間初期(1847-49)					
108	猫の当字 ふぐ	大判錦絵	天保年間末期(1840-44)					
109	猫の当字 かつを	大判錦絵	天保年間末期(1840-44)					
110	其ま地口猫飼好五十三疋	大判錦絵三枚続	嘉永年間初期(1848-49)					
111	流行猫の曲手まり	大判錦絵	天保12年(1841)頃					
112	流行猫の狂言づくし	大判錦絵	天保12年(1841)頃					
113	流行猫の狂言づくし	大判錦絵	天保12年(1841)頃					
114	猫のおどり	団扇絵版	天保12年(1841)頃					
115	猫のすゝみ	大判錦絵	天保年間末期(1840-44)					
116	猫のけん	団扇絵	天保12年(1841)頃					
117	猫のけいこ	団扇絵	天保12年(1841)頃					
118	猫の百面相	団扇絵	天保12年(1841)頃					
119	鼠よけの猫	大判錦絵	天保12年(1841)頃					
120	金魚づくし 酒のざしき	中判錦絵	天保13年(1842)頃					
121	狐の嫁入図	大判錦絵三枚続	天保年間末期(1840-44)					
122	百姓狐に化かされる図	大判錦絵三枚続	天保14年-弘化4年(1843-47)頃					
123	江州坂本入江の浪士白狐にたぶらかさる図	大判錦絵三枚続	弘化年間末-嘉永年間初期(1846-49)					
124	道外獣の雨やどり	大判錦絵	天保年間後期(1840-44)					
125	流光雷づくし	大判錦絵	天保13年(1842)					
126	道外見富利十二支	大判錦絵三枚組	弘化4年(1847)					
127	其面影程能写絵 獵人にたぬき 金魚にひごいっ子	大判錦絵二枚組	嘉永年間初期(1848-50)					
128	其面影程能写絵 おかづり 糸びにあかがひ	大判錦絵二枚組	嘉永年間初期(1848-50)					
129	うきよどふけかへる尽	団扇絵	天保年間(1830-44)					
130	其佛手あそびづくし	団扇絵	天保13年(1842)					
131	魚の心	大判錦絵	天保年間末期(1841-44)					
132	亀喜妙々	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃					
133	当ル奉納願お賀久面	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃					
134	荷宝蔵壁のむだ書	大判錦絵三枚組	弘化4年(1847)頃					
135	百色面相	大判錦絵	天保10年(1839)頃					
136	百色面相	大判錦絵	天保10年(1839)頃					
137	両面相 だるま とくさかり 伊久 げどふ	大判錦絵	弘化4年-嘉永5年(1847-52)頃					
138	両面相 奇異上下見之図	大判錦絵	天保12年(1841)頃					
139	見立鳥の芝居尽し	大判錦絵三枚続	天保12年(1841)頃					
140	里すゝめねぐらの仮宿	大判錦絵三枚続	弘化3年(1846)					
141	流行逢都絵希代稀物	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)頃					
142	名誉右に無敵左り甚五郎	大判錦絵三枚続	嘉永年間初期(1848-50)					
143	浮世又平名画奇特	大判錦絵二枚続	嘉永6年(1853)					
144	墨戦之図	大判錦絵三枚続	天保年間中期(1835-38)					
145	ねむけざまし	大判錦絵三枚続	弘化4年-嘉永5年(1847-52)					
146	全盛黄金花	大判錦絵三枚続	安政5年(1858)					
147	七福神宝の蔵入	大判錦絵三枚続	弘化4-嘉永5年(1847-52)					
148	有卦福曳の図	大判錦絵二枚続	安政5年(1858)					
149	二代目尾上多見蔵の九変化	大判錦絵	天保12年(1841)					
150	四代目中村歌右衛門の館売り	大判錦絵	天保10年(1839)					
151	龍宮城 田原藤太秀郷に三種の土産を贈	大判錦絵三枚続	安政5年(1858)					
152	朝比奈異国廻りの図	大判錦絵三枚続	天保年間(1830-44)					
153	朝比奈小人嶋遊	大判錦絵三枚続	弘化4年-嘉永5年(1847-52)					
154	狸のうらない／狸のかんばん	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
155	狸のあみ打／狸のおふらい	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
156	天狗のまね／地引たぬき	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
157	狸の小金玉／狸のどふけだるま	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
158	狸のすもふ／狸の夜見世	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
159	狸の川がり／狸の夕立	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
160	狸のうりすへ／狸の引ふね	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
161	金玉ちからもち／なまずひゃうたん金玉	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
162	さむかり狸／初午のたぬき	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
163	せんきもち／狸の七ふく神	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化元年(1843-44)					
164	福祿寿あたまのたわむれ 瓜と茄子／天狗	大判錦絵(中判二丁掛)	天保年間末期(1840-44)					
165	福祿寿あたまのたわむれ 雨やどり／居眠り	大判錦絵(中判二丁掛)	天保年間末期(1840-44)					
166	福祿寿あたまのたわむれ すずめ取り／たこ	大判錦絵(中判二丁掛)	天保年間末期(1840-44)					
167	福祿寿あたまのたわむれ 大掃除／閑取り	大判錦絵(中判二丁掛)	天保年間末期(1840-44)					
168	福祿寿あたまのたわむれ 年始回り／川渡り	大判錦絵(中判二丁掛)	天保年間末期(1840-44)					
169	狂画天狗のこり生／狂画天狗のかるこ	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化4年(1843-47)頃					
170	夜道天狗／天狗のおふらい	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化4年(1843-47)頃					
171	天狗の修行者／天狗の洗湯	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化4年(1843-47)頃					
172	天狗武者はなてこぼう／天狗のつりし	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化4年(1843-47)頃					
173	流行道外こまづくし こまの五郎時宗 こまやし朝比奈／ももんごまアア	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化3年(1843-46)頃					
174	流行道外こまづくし こまがへ次郎直実／こまものや こまいぬ こまの伝三	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14年-弘化3年(1843-46)頃					
175	ハッ当たりどふけかふもり 見立助六	中判錦絵	天保14年-弘化4年(1843-47)頃					
176	ハッ当たりどふけかハまり 見立文覚	中判錦絵	天保14年-弘化4年(1843-47)頃					

No.	画題	判型	制作年	所蔵先	前期①	前期②	後期①	後期②
177	臘月猫の草紙	中本七編十四冊	天保13年-嘉永2年(1842-49)					
178	百面相仕方はなし	中本二巻一冊	天保13年(1842)					
179	写生百面叢	中本二巻一冊	天保11年(1840)					
180	凡夫癖もの語	中本一巻一冊	弘化5年(1848)					
181	国芳雑画集	中本二編二冊	初編 安政3年(1856)、二編 安政4年(1857)					
182	舌切り雀図	紙本淡彩	天保年間(1830-44)頃					
183	甲子大黒図	紙本墨画	嘉永元年(1848)					
(懂)洋風画								
217	東都名所 するがけひ	大判錦絵	天保年間初期(1831-33)頃					
218	東都名所 てつばふづ	大判錦絵	天保年間初期(1831-33)頃					
219	東都名所 洲崎初日出の図	大判錦絵	天保年間初期(1831-33)頃	神奈川県立歴史博物館				
220	東都名所 新吉原	大判錦絵	天保年間初期(1831-33)頃					
222	東都名所 佃嶋	大判錦絵	天保年間初期(1831-33)頃					
223	東都名所 両国柳ばし	大判錦絵	天保年間初期(1831-33)頃	神奈川県立歴史博物館				
225	東都三ツ股の図	大判錦絵	天保年間初期(1831-33)頃					
226	東都富士見三十六景 隅田堤の夕富士	大判錦絵	弘化元年(1844)頃					
227	東都富士見三十六景 昌平坂の遠景	大判錦絵	弘化元年(1844)頃	神奈川県立歴史博物館				
228	東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望	大判錦絵	弘化元年(1844)頃					
229	東海道五拾三駅四宿名所 保ヶ谷～平塚	大判錦絵	天保年間前期(1833-35)頃					
230	近江の国の勇婦於兼	大判錦絵	天保年間初期(1830-33)頃					
232	仮名手本忠臣蔵四段目 市川団蔵の由良の助	大判錦絵	天保6年(1835)頃					
234	唐土二十四孝 大舜	中判錦絵	嘉永年間(1848-54)					
235	唐土二十四孝 呉猛	中判錦絵	嘉永年間(1848-54)					
236	二十四孝童子鑑 董永	大判錦絵	天保年間末-弘化年間初期(1843-45)					
237	二十四孝童子鑑 閔子騫	大判錦絵	天保年間末-弘化年間初期(1843-45)					
238	二十四孝童子鑑 大舜	大判錦絵	天保年間末-弘化年間初期(1843-45)					
239	二十四孝童子鑑 姜詩	大判錦絵	天保年間末-弘化年間初期(1843-45)					
240	和藤内虎狩之図	大判錦絵三枚続	弘化年間(1844-48)					
241	和漢準源氏 乙女	大判錦絵	安政2年(1855)					
242	和漢準源氏 野わき	大判錦絵	安政2年(1855)					
243	韓信胯潜之図	大判錦絵三枚続	天保年間中期(1835-39)					
244	誠忠義士肖像 大星由良の助良雄	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
246	誠忠義士肖像 吉田沢石エ門包貞	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
247	誠忠義士肖像 富之森祐右エ門正固	大判錦絵	嘉永5年(1852)					
248	ニューホフ著 東西海陸紀行	洋書	1682年					
249	大日本国開闢由来記	大本六巻七冊	万延元年(1860)					

歌川国芳肖像画								
250	日本奇人伝	半紙本二巻三冊	嘉永2年(1849)以降					
251	勇国芳桐対模様	大判錦絵三枚続	弘化4年-嘉永元年(1847-48)頃					
252	落合芳幾画 歌川国芳死絵	大判錦絵	文久元年(1861)	太田記念美術館				
254	五姓田芳柳画 歌川国芳肖像	絹本着色	明治6年(1873)頃					



佐川美術館

SAGAWA ART MUSEUM

【入館料】 一般1,000円／高大生600円／
中学生以下無料(ただし保護者の同伴が必要)

【前売券】 一般800円／高大生500円
セブンイレブン(セブコード：010-606)
ローソンチケット(Ｌコード：54771)

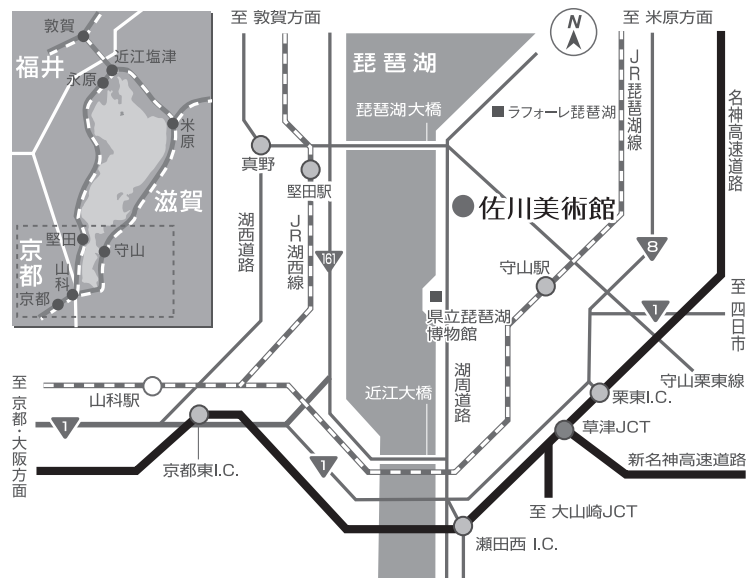
【開館時間】 午前9時30分→午後5時(最終入館は午後4時30分迄)

【休館日】 月曜日(祝日にあたる場合はその翌日)
10/3～5は展示替の為休館

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川289-1

Phone 077-585-7800
Fax 077-585-7810
HP <http://www.sagawa-artmuseum.or.jp/>

※前期及び後期の会期中に一部展示替を行いますのでご了承ください。



佐川美術館で御座候ふ

お問い合わせお待ちしております